



2021 年 8 月 3 日

株式会社ファミリーのMBO実施に関する支援および 買収目的会社に対する融資（LBOローン）取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、株式会社ファミリー（代表取締役社長 湯浅 茂弘）のMBO^{※1}に関し、買収目的会社である株式会社TSホールディングスのFA^{※2}として、また株式買取などに必要な資金の融資（LBO^{※3}ローン）取組みを通じて、MBOおよび株式の非公開化の実現を支援いたしました。

株式会社ファミリーは、千葉県を主な販売エリアとし、欧米複数ブランドを取り扱う輸入車の正規ディーラーであり、これまで東京証券取引所JASDAQ上場企業として成長・発展を遂げてきました。今般、少子高齢化や若者の車離れ、技術革新による買い替えサイクルの長期化などにより、将来的に市場そのものの縮小が予想される中、継続的に企業価値を向上させる為には、中長期的な経営戦略と迅速な意思決定が必要との認識から、同社の専務取締役である清水貴志氏が主導するMBOをつうじて株式を非公開化することが最も有効な手段であるとの結論に至りました。

当行は、同社のMBOニーズに応えるため、買収目的会社として設立された株式会社TSホールディングスのFAとして、全体のプロセス管理、デューデリジェンスのコーディネート、株式会社ファミリーを含めた関係者との協議・交渉、開示資料作成に関するアドバイスなど、一貫して支援を実施いたしました。

また、当行では、適切な利益相反管理のもと、株式会社TSホールディングスに対して、買収資金などの本件MBOに関する必要資金の融資（LBOローン）を取り組みました。

この結果、株式会社TSホールディングスによるMBOが実現し、株式会社ファミリーは、2021年7月29日付にて、JASDAQ上場廃止となりました。

当行は、引き続き、多様化・高度化するお客さまのニーズに対して最適なソリューションを提供し、お客さまの課題解決に向けたサポートに積極的に取り組んでまいります。

※1 マネジメント・バイアウトの略称。経営陣主導で行うM&Aの手法。

※2 ファイナンシャル・アドバイザーの略称。財務・金融全般に関するアドバイザー。

※3 レバレッジド・バイアウトの略称。M&Aにおける買収対象企業の資産を担保としつつ、買収対象企業自身のキャッシュフローにて借入金を返済する手法。

以 上

【案件概要①】

対 象 会 社	株式会社ファミリー
買 付 者	株式会社TSホールディングス
譲 渡 対 象 物	株式会社ファミリーの発行済株式 100% (但し自己株式を除く、5,604,133 株)
ス キ ー ム	株式公開買付けおよびスクイーズアウト (株式等売渡請求)
公 開 買 付 期 間	2021 年 5 月 12 日 (水) ～2021 年 6 月 22 日 (火)
応 募 株 式 総 数	5,349,352 株 (95.45%)
上 場 廃 止 日	2021 年 7 月 29 日 (木)
売渡請求効力発生日	2021 年 8 月 2 日 (月)
当 行 の ス テ イ タ ス	買付者のFA

【案件概要② (LBOローンの概要)】

借 入 人	株式会社TSホールディングス
貸 付 人	千葉銀行
契 約 締 結 日	2021 年 6 月 23 日 (水)
貸 付 実 行 日	2021 年 6 月 28 日 (月)
組 成 総 額	8,739 百万円
融 資 形 態	タームローン、ブリッジローン及びコミットメントライン

【スキーム図】

